

川本町木路原地区の河川・道路整備概要

事業のあらまし

島根県邑智郡川本町木路原地区は、江の川中流部左岸に位置し、古くから洪水に見舞われてきました。特に昭和47年7月の未曾有の豪雨では当地区の大部分の家屋が浸水し、大被害を被りました。その後も度重なる出水に見舞われているため、抜本的な改修が待たれていました。

木路原地区は江の川と山々に囲まれた山間狭隘部に位置しており、従来築堤方式で施工した場合、堤防用地のために狭くなった窪地に家屋が残り、貴重な田畑が減少するなど、住環境の悪化が懸念されました。そのため、昭和63年より地元土地関係者で構成する土地区画整理組合と川本町が調整を行い、事業主体となって堤内地を盛土造成により嵩上げすることにより、事態の解消を図る運びとなりました。また、河川改修に伴って主要地方道川本波多線の改良との合併事業として実施しました。

事業内容

事業主体	国土交通省 浜田河川国道事務所	島根県	川本町	土地区画整理組合
事業名	直轄河川改修事業	主要地方道川本波多線道路改良事業	土地区画整理事業	
事業内容	築堤・護岸・盛土	県道高上げ	盛土造成(土砂搬入・敷均)他	盛土造成(土砂巻出転圧)他
工事内容	築堤・盛土 護岸 道路	250,000m ³ 28,000m ² 1,500m	土砂搬入・敷均 230,000m ³ 区画道路 1,400m 生活雑排水工事 一式	土砂巻出・転圧 230,000m ³ 区画整理 5,1000m ² 家屋支障移転補償 7戸 その他建物移転補償 4棟 テレビ共聴施設補償 一式
事業費	12億7千万円	8億8千万円	1億2千万	4億4千万(内 川本町補助 1億5千万)





木路原全景



H13 撮影



施工前 H2撮影



施 工 中

H14 撮影



施 工 後

H15 撮影



施 工 後 下流側より

H15 撮影



思い出の写真





(下流左岸より上流側を望む)



(右岸より左岸上流側を望む)

水害の怖さを忘れることなく...

江の川(川本町内)の河川改修事業及び水防災対策特定河川事業

市長村名	箇所名	事業採択	進捗状況	
川本町	木路原地区	昭和62年度	平成15年度完成	一般改修事業
〃	松ヶ崎地区	昭和63年度	平成 2年度完成	特定河岸地水害対策事業
〃	下三島地区	平成 5年度	平成12年度完成	宅地等水防災対策事業
〃	多田地区	平成 5年度	実施中	宅地等水防災対策事業
〃	尾原地区	平成13年度	実施中	一般改修事業

(S62以降～H15末)

- 国土交通省 浜田河川国道事務所
- 島根県川本土木建築事務所
- 木路原自治会・区画整理組合
- 川 本 町